

## 見えない景気を見る方法

文：児玉 晋

## 板書例

## 景気動向指数

景気の動きを見る指標



## 先行系列…今後の景気を予測

東証株価指数 (TOPIX)、新設住宅着工の状況、製造業の設備投資など

→ 株価が上昇 → その後景気↑、株価が下落 → その後景気↓

## 一致系列…現在の景気を判断

有効求人倍率、企業の営業利益、鉱工業生産指数、商業販売額など

→ 求人数を求職者数で割った値 (現在の景気を雇用面から見る)

## 遅行系列…景気判断の最終確認

完全失業率、消費者物価指数、法人税収入など

→ 景気↑ → その後求人↑ → その後失業率↓ (景気に遅れて動く)

経済状態全般を表す用語として、「景気」という言葉が使われます。実際の経済活動には生産や販売など、様々なものがありますが、それらの経済活動はそれぞれが独立しているものではなく、相互に関連して一国の経済を形成しています。それらの経済活動の結果として形成された経済規模が GDP ですが、2017 年の日本の実質 GDP は約 530 兆円にもなります。さて、この金額がどのような動きをしているかがいわゆる景気で、実際にその動きを見てみたいのですが、規模が大きすぎて目に見えるものでもなさそうです。

## 【景気を見る指標】

景気の動きを包括的に見る指標として、「景気動向指数」\*があります。この指数は、景気の方向性を表す「DI」と、量感やテンポを表す「CI」の2種類があります。細かい計算方法は割愛しますが、DIとCIともに景気に敏感な29種類のデータを統合したもので、内閣府が毎月調査、発表しています。景気を見るのに有効な29種類のデータは、景気に先行して動く性質のものを「先行系列」、一致して動く性質のものを「一致系列」、遅れて動く性質のものを「遅行系列」として3つに分類しています。先行系列は、今後の景気の動きを予測するのに利用し、一致系列は景気の現状把握、遅行系列は事後的な確認に利用しています。

ここでは、景気動向指数 DI と CI を構成する 29 種類の個別データのうち、各系列の中から、代表的なものを取り上げてご紹介します。これらのデータが、現在の景気と比較して動くタイミングを意識しながら読み進めると、景気の波をイメージできるでしょう。

\*「景気動向指数」は、内閣府ホームページ参照。[http://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/menu\\_di.html](http://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/menu_di.html)

## 【先行系列(11種類)】

代表的なものに東証株価指数 (TOPIX)、新設住宅着工の状況、製造業の設備投資など、景気よりも先に動く性質がある 11 種類の項目で構成されています。これらのデータの動きは、今後の景気を予測するうえで参考になります。

### 例) 東証株価指数(TOPIX)の見方

株価は景気とほぼ同じ動きを少し先行していることから、先行系列に採用されている重要な指標です。株価が上昇すると、その後に景気が良くなり、株価が下落すると、その後に景気が悪くなる傾向があり、景気の先行きを見る重要な役割を果たします。株価が景気に先行して動く傾向にある理由は、当メルマガのバックナンバー Vol.48 をご覧ください。

## 【一致系列(9種類)】

代表的なものに有効求人倍率、企業の営業利益、生産指数 (鉱工業)、小売業や卸売業の商業販売額など、景気に一致して動く性質があるデータ 9 種類で構成されています。景気に一致して動く性質があるため、現在の景気判断の参考になります。

### 例) 有効求人倍率の見方

人を求める求人数を職を求める求職者数で割った値で、労働市場の需給状況を表す代表的な指標です。この値が 1 を超えていれば人手不足、1 を下回ると人余りといえ、現在の景気を雇用面で見るとわかりやすい指標です。

## 【遅行系列(9種類)】

代表的なものに完全失業率、消費者物価指数、決算後に確定する法人税収入など、景気にやや遅れて動く性質があるデータ 9 種類で構成されています。景気に遅れて動く性質があるため、景気判断の最終確認をする際の参考になります。

### 例) 完全失業率の見方

雇用に関するデータのうち、有効求人倍率は一致系列に含まれるのに対して、完全失業率は遅行系列に含まれるのが特徴です。一般的に、景気が良くなり人手が足りなくなると、求人が活発になり、その結果として失業率が改善されるというように景気に遅れて動く性質があります。数値は逆サイクルといって、一般的に景気拡張局面で低下し、後退局面で上昇します。

今回は、高等学校「政治・経済」の学習指導要領解説に記載されているものをいくつかご紹介しました。これらのデータの見方に慣れることで、見えない景気が見えるようになるかもしれません。その中でも、景気の先行きについて、見通しが立てられるようになれば、自身のライフプランにも役立つでしょう。将来予測は大変難しいことですが、その予測によって現在の行動が変わり、現在の行動が将来を形成することを鑑みると、経済動向の把握手段として景気動向指数の見方を理解することは重要だといえるでしょう。

※内容については万全を期しておりますが、配信時現在の情報を基に執筆していること及び執筆者個人の見解も含まれていることをご理解のうえ、ご利用ください。